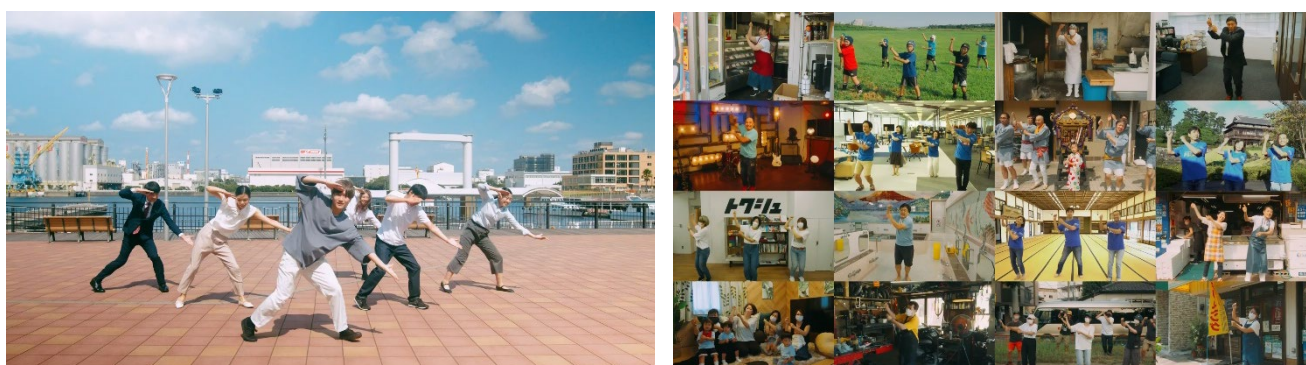


2021年10月21日  
ユーシービージャパン株式会社

「乾癬治療 - 変わろう私 プロジェクト」  
第3弾として振付稼業 air:man プロデュースのオリジナル  
乾癬リブランディングダンスを制作

リブランド ユアセルフ  
プロモーションビデオ「rebrand yourself」を  
本日より「明日の乾癬」YouTube チャンネルにて公開

ユーシービージャパン株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：菊池 加奈子、以下「ユーシービージャパン」）は、10月29日の“世界乾癬デー”を前に、乾癬患者さんのよりよい治療体験を応援するプロジェクト「乾癬治療 - 変わろう私 プロジェクト」を立ち上げました。そして、第3弾として、乾癬発症・悪化の要因のひとつである肥満の解消・予防を楽しみながら継続的に行うことと、乾癬に対する意識やイメージを変えることを目的に、振付稼業 air:man プロデュースによるオリジナルの乾癬リブランディングダンスを制作しました。オリジナル曲「rebrand yourself（リブランド ユアセルフ）」に載せたダンスのプロモーションビデオ「rebrand yourself」は、本日2021年10月21日より「明日の乾癬」YouTube チャンネルにて公開します。



「乾癬治療 - 変わろう私 プロジェクト」の第1弾は、フィットネスクラブを運営している株式会社ティップネスの協力と、自治医科大学副学長/皮膚科学講座 教授 大槻 マミ太郎先生の総監修のもと、誰でも簡単に始められる「乾癬スペシャルエクササイズ」を開発。第2弾は、乾癬患者さん向けウェブサイト「明日の乾癬」をリニューアルし、「乾癬x肥満」ページを新設しました。

そして今回、第3弾となるオリジナルダンス「乾癬リブランディングダンス」は、多種多様なテレビコマーシャルをはじめ、舞台やテレビの振付で活躍する振付稼業 air:man に制作をお願いしました。乾癬は、誰にでも発症の可能性がある疾患ですが、うつる病気ではありません。しかしながら、皮膚症状が現れる疾患のため、患者さんが外出時に周りの目を気にしたり、人との距離をとったりなど、まだまだ自身の症状を隠している方々が多く、また疾患に対する社会の理解も進んでいないのが現状です。そこで、乾癬に対する自身の意識、社会の意識を変えるべく「乾癬リブランディング」をコンセプトに、子どもから大人まで皆が踊りたくなるような楽曲と振付を制作しました。

## ■「乾癬治療 - 変わろう私 プロジェクト」について

「乾癬治療 - 変わろう私 プロジェクト」は、乾癬治療薬を開発・提供するユーシービージャパンが、乾癬と肥満の関係に着目し、肥満の解消や予防が乾癬治療の上で大変重要であるということを乾癬患者さんに広くお伝えしたいとの思いから発足しました。

また、このプロジェクトを通して、患者さんには楽しみながら継続的に肥満の解消と予防に取り組んでいただくことで、症状改善・治療効果向上につながることを期待しています。プロジェクト名の“変わろう私”には、乾癬患者さんに知識を得ることで意識を変えて、行動変容につなげていただきたいという想いと、なりたい自分になってもらいたいという願いが込められています。

ユーシービージャパンでは、乾癬患者さんの治療によりそうため、今後も様々な取り組みを実施予定です。



プロジェクトシンボル  
「乾癬 x 肥満ディスコネクション」

### ▼第1弾：乾癬スペシャルエクササイズ

- ・公開日：2021年9月3日（金）
- ・公開 URL：[https://www.youtube.com/channel/UC\\_RBnoC5P7oo-wLL82-Fnr](https://www.youtube.com/channel/UC_RBnoC5P7oo-wLL82-Fnr)
- ・総監修：大槻 マミ太郎先生（自治医科大学 副学長/皮膚科学講座 教授）
- ・監修：今福 信一先生（福岡大学医学部 皮膚科学教室 教授）  
岸本 暢将先生（杏林大学医学部 腎臓・リウマチ膠原病内科 准教授）  
多田 弥生先生（帝京大学医学部 皮膚科学講座 教授）  
益崎 裕章先生（琉球大学大学院 医学研究科 内分泌代謝・血液・膠原病 内科学講座（第二内科） 教授）  
馬淵 智生先生（東海大学医学部専門診療学系 皮膚科学 教授）
- ・開発協力：株式会社ティップネス

### ▼第2弾：「明日の乾癬」ウェブサイトリニューアル、アプリ新機能追加

- ・公開日：2021年9月30日（木）（アプリの新機能追加は10月中を予定）
- ・公開 URL：<https://www.ashitano-kansen.jp/>
- ・明日の乾癬 ソライアシス・ノート（アプリ）：App Store および Google Play からダウンロード可能

### ▼第3弾：乾癬オリジナルダンス「rebrand yourself(リブランドユアセルフ)」

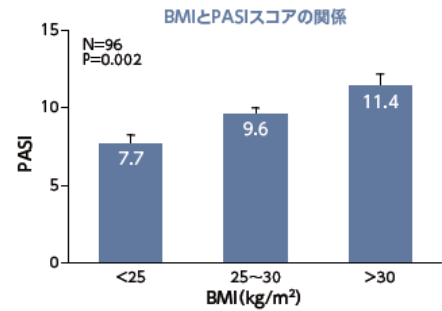
- ・公開日：2021年10月21日（木）
- ・公開 URL：[https://www.youtube.com/channel/UC\\_RBnoC5P7oo-wLL82-FnrA](https://www.youtube.com/channel/UC_RBnoC5P7oo-wLL82-FnrA)
- ・総合プロデュース／楽曲・ダンス開発：振付稼業 air:man
- ・出演協力：INSPIRE JAPAN WPD 乾癬啓発普及協会

## ■乾癬について

乾癬とは、未だに根治療法が見つかっていない、慢性の皮膚疾患（自己免疫疾患）です。日本の乾癬患者さんは約40万人程度で、好発年齢は思春期以降から50歳代であるなど、幅広い年齢で発症し、近年増加傾向にあります※1。こうした状況下で、最近では肥満やメタボリックシンドロームを合併する乾癬患者さんは、症状が悪化しやすく、心臓病などのリスクが高くなることが判明。症状改善のため、そして命に関わる病気に繋がらないようにするためには乾癬の治療とともに、肥満改善にも努めることが重要であることがわかってきました。

## ●乾癬と肥満の関係

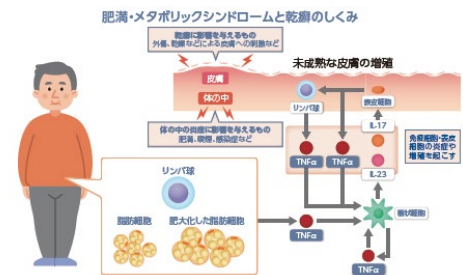
乾癬と肥満の関係を調べた研究が多く報告されています。「BMI」と皮疹の重症度をあらわす「PASI スコア」との関係を見ると、BMIが高い肥満の患者さんほど、皮疹の重症度が高いことがわかります（右図）※2。一方で、肥満を合併する乾癬患者さんに対して食事・運動療法を実施したところ、体重の減少に伴い乾癬の皮膚症状が軽減したという報告があります※3。つまり、肥満は、乾癬の皮膚症状を悪化させる要因のひとつであり、肥満の改善は皮膚症状の改善につながります。



【対象】2008年10月～2011年7月の間に光線療法または光化学療法を開始する前の18歳以上の乾癬患者 103例  
 【方法】BMI、腹部肥満、インスリン抵抗性が乾癬の重症度及び10年以内の虚血性心疾患の発症に及ぼす影響について調査した。  
 Tobin AM, et al. Br J Dermatol. 2014; 171 (2): 436-438. © John Wiley and Sons

## ●肥満が乾癬に影響を及ぼすしくみ

乾癬では、TNFα やインターロイキン-17 (IL-17)、インターロイキン-23 (IL-23) といった複数のサイトカインが過剰につくられることで不必要な炎症が発生します。その炎症により皮膚表面の表皮細胞が過剰に増え、皮疹などの症状となってあらわれます。肥満やメタボリックシンドロームの患者さんでは、肥大化した脂肪細胞が内臓脂肪として蓄積していきます。その蓄積した内臓脂肪から TNFα などの炎症を誘発するサイトカインが分泌され、その炎症性物質が全身に影響し、乾癬の症状を悪化させる要因となると考えられています。



## ●乾癬マーチ

肥満やメタボリックシンドロームが心筋梗塞や脳卒中などの病気のリスクとなることはよく知られていますが、実は、中等症から重症の乾癬症状の遷延もそのような血管障害などを引き起こすリスクとなるといわれています。乾癬に肥満を合併すると、より慢性的な全身炎症が起こっている状態となります。この影響により、血糖を下げるインスリンが十分にはたらかなくなり、メタボリックシンドロームを引き起こします。さらに、血糖値の高い状態が続くと血管の機能が障害され、動脈硬化をきたし、心筋梗塞などのリスクが増加します。肥満が乾癬の悪化要因ということだけではなく、乾癬による皮膚や関節などでの炎症と内臓脂肪の肥大化に伴う炎症の両方が相まって続くことで引き起こされる、さまざまな負の連鎖の現象は「乾癬マーチ」と呼ばれています。



Boehncke WH, et al. Exp Dermatol. 2011; 20(4): 303-307.

## ■UCB(ユーシービー)について

UCB (<https://www.ucb.com/>) は、ベルギーのブリュッセルに本社を置くグローバルバイオフーマで、ニューロロジーや免疫・炎症領域の疾患と共に生きる患者さんのより良い生活の実現を目指して、革新的な医薬品の研究開発ならびにソリューションの提供に力を注いでいます。世界 36 か国に拠点を置き、従業員数は約 8,300 名を擁しており、2020 年の収益は 53 億ユーロ（約 6,510 億円）でした。UCB はユーロネクスト・ブリュッセル証券市場に上場しています（シンボル：UCB）。

ユーシービージャパン株式会社 (<https://www.ucbjapan.com/>) は UCB の日本法人として 1988 年に設立され、抗てんかん薬「イーケプラ®」、「ビムパット®」、関節リウマチ治療薬および乾癬治療薬「シムジア®」を中心に事業を展開しています。これからも、患者さんの価値を創造するバイオフーマリーダーとして、従来の治療で十分な改善が得られなかった患者さんに新たな治療の選択肢を提供することを目指して、日本の医療・健康へ更に貢献することを使命として参ります。

## 参考文献

※1：明日の乾癬ホームページ (<https://www.ashitano-kansen.jp/>)

※2：Tobin AM, et al. Br J Dermatol. 2014; 171 (2) : 436-438.

※3：Naldi et al. Br J Dermatol. 2014; 170 (3) : 634-42.

この件に関するお問い合わせは、以下にお願いします。  
ユーシービージャパン株式会社 広報

[TEL:03-6864-7650](tel:03-6864-7650)